

浅川力三 県政だより



誠意・熱意・創意・勇気を持って「熱き心で行動する男」

ホームページアドレス <http://www.asakawa-rikizo.net>

飛躍に向け、 横内知事と共に 「熱き心」で邁進あるのみ！

県議会議員 浅川 力三

第2回グランフォンド八ヶ岳

県議2期目の終盤を迎え、日頃の政治活動に対する皆様の温かなご支援を感謝申し上げます。

さて、今年の猛暑は農家の皆様にとっても非常に厳しいものであったと思います。そんな中でも、ここ峡北の地は、山の頂上から木々が段々と錦に染まり行楽と、そして実りの秋を迎えております。

この最も自然美が堪能できるシーズンを迎え、9月の「グランフォンド八ヶ岳」「ラジウム郷温泉博覧会2010」に続き、先月には「ポールラッシュ祭2010」、「八ヶ岳ロードレース」、「私のカントリー」、「白州台ヶ原宿市」などが開催され県内外の多くの人々で地域が賑わいました事を大変嬉しく思っております。

しかし、一方で回復基調にあった日本の経済動向も「円高」や「尖閣諸島問題」「国政の混迷」などで先々の出口がなかなか見えてきません。そのような中で、先に横内知事が、出馬表明したことは、山梨にとって一条の光明を見る思いでありました。荒波の航海であることを全て承知のうえで、県政の舵取りを再び担おうとする横内知事の姿に、掛け値なしで、私は深い感銘を覚えます。

今の山梨に、あえて数々の県政の「火中の栗を拾う」人物が果たしているのでしょうか。“知力”“実行力”を兼ね備えた横内知事以外にありません。「暮らしやすさ日本一」の山梨の実現に向け、知事と共に私も“熱き心で行動”いたします。

農業振興アンケートの集計がまとまりホームページ掲載しています。ご覧ください。

北杜市旧六ヶ町村を舞台にサイクリングイベント。地域の220名を超える多くのボランティアの皆様のもと『1464人参加』大成功を収めました。



ポールラッシュ祭
2010

『ポールラッシュ祭八ヶ岳カンティフェア2010』米国ケンタッキー州、米国大使館、タンザニア国等、例年より国際色豊かなイベントでした。10月16、17日の2日間で約6万人の入出。



八ヶ岳ロードレース

本年度は、2,500人以上の参加者で今までにない大イベントとなりました。



菜の花プロジェクト！

北杜市観光協会高根支部では、高根町全域に約3.5町歩。小学生を中心に多くの町民の皆様との協力のもと種をまきました。



山梨四川友好の森記念植樹



耕作放棄地を活用したビジネス！

県出身の中村和男氏が代表を務める医薬品・医療機器製造会社「シミック」が当地域の耕作放棄地を活用したビジネスに参入する意向を示し、過日、私も同席して横内知事に協力依頼をして参りました。



耕作放棄地解消対策

ウィンテージファーム



須玉町江草笹場地区

【提出案件】

「山梨県一般会計補正予算」など28案件

【一般会計補正予算案】

●総額 117億3289万5千円

●主な事業

- 地域防災対策公共事業費
26億2238万8千円
橋梁修繕、地すべり対策などの防災対策
- 緊急雇用創出事業臨時特例基金事業費
2億1298万3千円／雇用環境が厳しい若年者の雇用機会を拡大する事業
- 医療施設耐震化市町村交付金 6億7600万円／公立病院の耐震化事業を実施する市町村への交付金
交付先：北杜市（市立甲陽病院）他3カ所

【質疑内容】

●農政商工観光委員会

（私の質疑を掲載）

〈口蹄疫対策について〉

【問】ハゲ岳南麓の牧場群には数多くの鹿が出没して、地元の酪農家が口蹄疫の感染を心配している。こうしたところも視野に入れて、しっかりとした対応を願いたい。

【答】宮崎県がサンプリング調査で捕獲した鹿、猪はいずれも陰性だった。野生の動物であり調査が困難な面があるが、国と協議しながら対応について検討を進めていきたい。

〈耕作放棄地の解消、農業の担い手の確保について〉

【問】大規模な耕作放棄地を解消するためには、企業の参入が必要である。農業参入しようとする企業に対して、県はどのように支援するのか。

【答】企業と十分に意見交換して、農地の確保、生産技術の確立、販路の確保、資金など参入に当たって解決すべき課題について、市町村や関係機関と連携しながら、県が所管する補助事業を積極的に活用する中で、適切に支援していく。

【問】新規就農者が30年ぶりに100人を超えたが、農業に参入しよう

9月定例
県議会を
終えて



と他所から来た人々には土地勘がなく、苦勞している。こうした人々を支援して、地域へ入りやすくするような環境づくりが必要である。

【答】就農定着支援制度や農業協力隊制度を実施して、新規就農者の確保に力を入れている。市町村や農協の協力を得て、総合的に支援していく。

〈富士の国やまなし館について〉

【問】富士の国やまなし館の運営は物品の販売にウエイトが置かれ、観光情報の発信機能が十分に発揮されていなかった。同館はあくまでも情報発信基地であり、この点を踏まえて運営に当たることが必要である。

【答】アンテナショップとレストランとの相乗効果を狙っている。情報発信機能についても、さらに強めていく。

〈国際交流と国際観光について〉

【問】山梨県は四川省、アイオワ州など5地域と姉妹都市関係を結んでいる。また、市町村レベルでの交流もある。こうした国際交流が単なる相互訪問にとどまらず、観光客の誘致につながるよう戦略を練るべきである。

【答】観光客を誘致するに当たって、国際交流事業は重要な要素となる。市町村担当者会議を開き、国際交流事業をどのように国際観光に結びつけていくかを議論していきたい。

〈観光圏について〉

【問】山梨県には、富士山・富士五湖観光圏とハゲ岳観光圏があるが、石和温泉は含まれていない。こうした地域と2つの観光圏との関係はどう整理するのか。

【答】観光圏は、日帰り観光客が多いという本県の課題を解決して、2泊3日以上宿泊滞在型の観光客の誘致を目指すということであるので、2カ所の観光圏間の連携、さらに、観光圏と石和温泉、昇仙峡、湯村温泉など主要観光地との連携を図って、県全体で観光客の誘致を進める。

〈小水力発電について〉

【問】小水力発電の普及に向けて、企業局はどのように支援していくのか。

【答】2020年までに20地点くらいが市町村、NPOなどの手によって開発されるよう支援していきたい。

出資法人調査特別委員会総括審査の概要9月8日（私の質疑を掲載）

〈山梨県国際交流協会について〉

【問】本県には1万6千人を超える外国人が在住しているが、経済問題や教育問題で悩んでいる方が多い。他文化共生という観点から、こうした外国人への支援が必要だが、国際交流協会ではどのように対応しているのか。

【答】国際交流協会では、外国人なんでも相談、国際交流サロン、日本語講座等を実施して、外国人のニーズに応え、必要な生活支援に取り組んでいく。

【問】年間約38万人の中国人が本県を訪れ、宿泊している。こうした人々を受け入れるに当たっては言葉の障害があるので、国際交流協会の積極的な取り組みを期待したい。

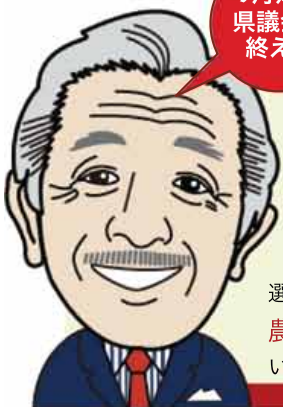
【答】国際交流協会では、観光通訳ボランティアガイドセミナーや外国語講座の通訳ガイドコースを開催して、国際観光の振興に関する事業にも着手している。さらに今後は、日本語が堪能な外国人や外国に在住経験のある日本人を観光ボランティアとして登録することを検討していきたい。

【問】本県が姉妹都市関係を結んでいるフランス、韓国など5地域との間で人的な交流を図ることは重要であり、そのためには国際交流協会の取り組みが求められているが、いかがか。

【答】地域レベルでの国際化を推進していくために、今後とも引き続き国際交流協会が中心となり、県民主体の国際交流の推進に積極的に取り組んでいく。

お知らせです。

12月3日に代表質問にたちます。
当日の傍聴希望や皆様のご要望などお寄せいただければ幸いです。



先の議会では、委員会において、耕作放棄地及び担い手対策等の農業問題、県のアンテナショップである「富士の国やまなし館」、インバウンド、ハゲ岳観光圏の推進などの観光施策を柱に県行政を質しました。農業・観光は峡北地区の重要な産業であるため、今後も社会ニーズの動向等を見極めながら実のある振興策の実現に努めたい所存です。なお、11月議会においては、会派の代表質問を12月3日いたしますので、ご意見・ご要望がありましたら私までお寄せ下さい。

さて、冒頭にふれた横内知事の再選出馬ですが、先月16日には、900人余の支持者の出席のもと「横内知事再選必勝北杜支部決起大会」開催されました。内憂外患の情勢にあって、横内知事は、リニアや中部横断道、農業振興、観光振興などにふれ、再選への決意を熱く語りましたが、その実現へ峡北地区から強力な追い風を吹き込みたいと思います。皆様のご支援のほどよろしくお願ひします。